

ひがし

No. 280

59/4/15

広報

しらかわ

人口の動き

—3月末住民登録人口から—

世帯数	931世帯
人口	3,658人
転入	11人
転出	63人
出生	3人
死亡	3人

先月と比較して52人減
昨年の同月と比較して48人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
■☎<057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



4月9日、神土保育園で行われた竣工式で全園児が思い思いのメッセージをつけた風船を飛ばしました。子どもたちの夢を乗せた風船は、風に乗って大空高く舞い上がって行きました。

願いを風船に託して飛ばす園児たち（神土保育園で）

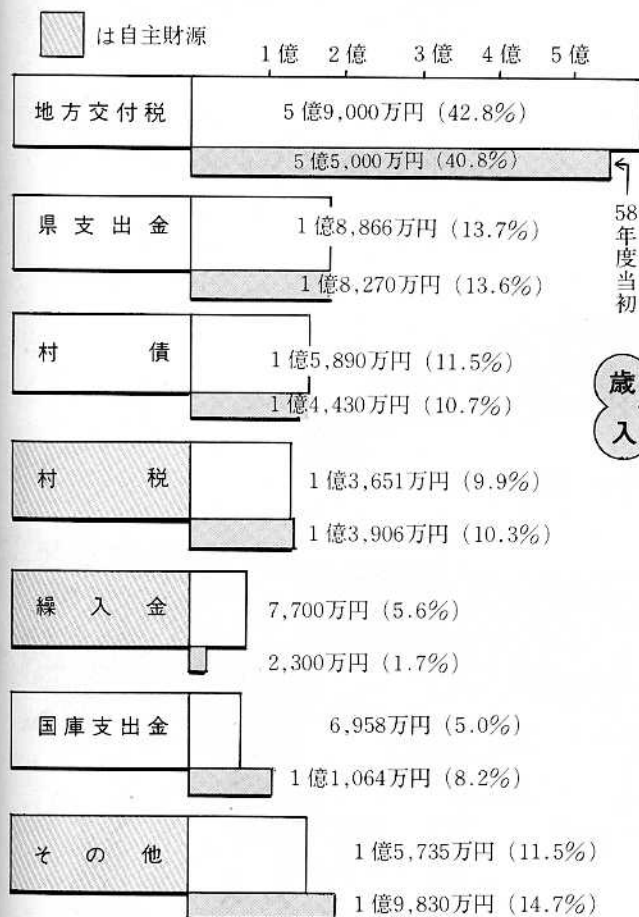
— おもな内容 —

- ☐ 新年度予算……………P2~4
- ☐ 各種手数料など改正……………P5
- ☐ 神土保育園舎が完成……………P6~7
- ☐ 新年度役員紹介……………P8
- ☐ 春の教職員人事異動……………P9
- ☐ あの人、この人……………P10~11
- ☐ 健康にアドバイス……………P12
- ☐ 運動場の使用始まる……………P13
- ☐ 暮らしのカレンダー……………P14
- ☐ ふるさとの民具①……………P15
- ☐ カメラの目……………P16
- ☐ けいじ板はP6~7の下欄

づくりへ

20億8,536万円

の内訳は……



三月十四日に招集された村議会第一回定例会で、昭和五十九年度予算が原案どおり可決成立しました。一般会計は十三億七千八百万円、前年度の当初予算に比べ二・二%の増。また、国民健康保険など五つの特別会計を含めた総予算額は二十億八千五百三十六万円と前年度当初予算額を八千六百四十八万円上回る四・三%の伸び率となっています。予算編成に当たっては、村づくり総合計画に基づき、明るく住みよい村づくりを進めるため、限られた財源の重点配分と経費の効率化を目指しました。

歳入の中心は交付税

村税は一・八%の減

村の一般会計予算は、総額十三億七千八百万円、前年度の当初予算に比べ三千万円（二・二%）の増となっています。この一般会計の歳入の中で最も大きな財源は、地方交付税です。これは一定の行政水準を維持するために必要な財源が不足する場合、国税の一定割合を市町村の実情に応じ国から交付されるもので、前年度に比べ七・三%増の五億九千万円が見込まれています。また、皆さんから納めていた村税は、前年度に比べ一・八%の減収となっています。その主なものは、村民税で給与所得などの自然増があるものの法人税の伸びがないことや、地方税法の改正により控除分が引き上げられたことにより、五

百四十七万円（二・四%）の減となっています。

ちなみに村税は、歳入の九・九%に当たる一億三千六百五十一万円が見込まれており、これを一世帯当たり換算すると約十四万六千円、住民一人当たりでは約三万七千円になります。

高率補助制度を最大限活用

年々、複雑・多様化する行政需要の中で、村が行わなければならない仕事は増える一方ですが、村独自の財源は限られています。

昭和五十九年度は、国庫支出金（事業に伴う国からの補助金や負担金）として六千九百五十八万円、また県支出金（県からの補助金や負担金）として一億八千八百六十八万円をそれぞれ見込んでいます。

さらに、道路や中学校校舎の大幅な修繕費などは資金の一部を国や金融機関から低利で借り入れる村債や、積立金からの繰り入れによって財源を確保しています。

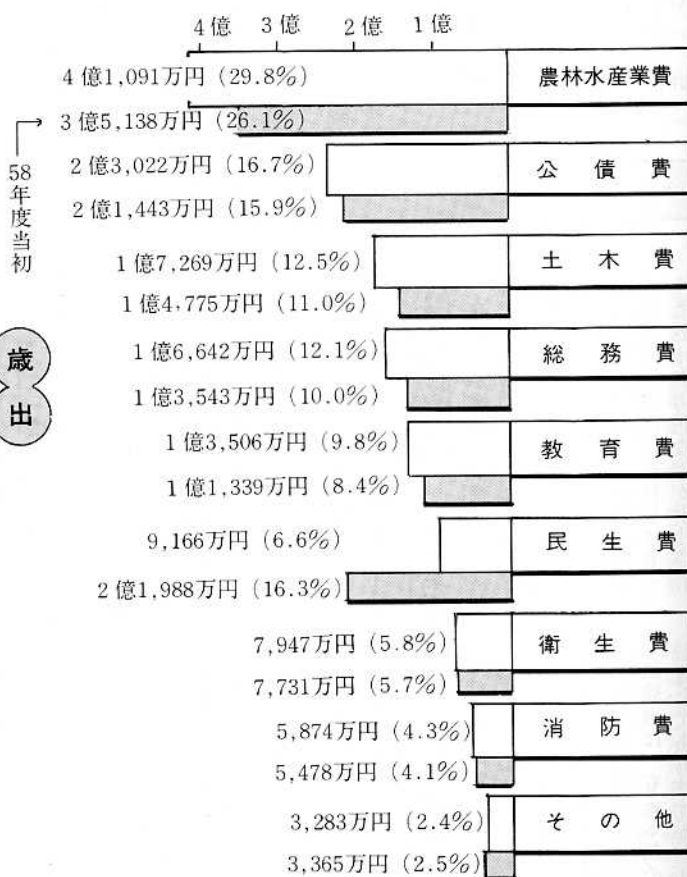
村債は、一億五千八百九十万円を、積立金では財政調整基金からの繰り入れ金四千七百万円、中学校整備基金からの繰り入れ金三千万円をそれぞれ計上しています。

明るく住みよい村

59年度当初予算

東白川村の予算総額は

一般会計 13億7,800万円



快的な生活環境の整備を

農林水産業費一六・九%増

一般会計の歳出の中で最も大きいのは農林水産業費で、四年連続してトップの座を占めています。

本年度は、歳出総額の二九・八%に当たる四億一千九十一万円が計上され前年度当初予算に比べ一六・九%の増となっています。

主な内容は、地区再編農業構造改善事業の多目的研修集会施設（宮代）の建設や、昭和六十年から実施される農村総合整備モデル事業の実施計画策定事業（集落道、農道の改良舗装、営農飲雑用水、農村公園などの生活環境整備が目的）が計上されています。

また、昭和五十七年度から始まった県営畑地帯総合土地改良事業の、基幹農道（越原上工区Ⅱ五五〇）の開設など農業費で二千九百五十万円、一三・八%増と、林業費では下野林道ほか八カ所の林道開設工事など三千四十八万円の増となっています。土木費では、三年目に入り最終事業となった欠の湖橋上部工（橋長五三・七、幅員五）の完成と左右の取り付け道路の舗装、村道の舗装（上親田線）、村道改良（神土角領線西洞橋着

公債費＝返済金が七・四%の伸び

公債費は、村の大きな公共事業、たとえば教育施設の建設や村道の改良工事などを行うため国や県、公庫などから借り入れた元利償還金をいいます。

いかえれば借金の返済金のことです。ですから、財政規模の小さな本村では、少ないにこしたことはないわけですが「明るく住みよい村づくり」を進めるために、どうしても借入金に頼らなくてはならないのです。

本年度は、歳出の一六・七%に当たる二億三千二十二万円で農林水産業費に次ぐ大きな歳出となっています。

教育費は、中学校校舎の大幅な修繕費が見込まれ歳出全体の九・八%を占め、一億三千五百六万円と前年度当初予算に比べ一九・一%増となっています。

また逆に民生費については五十八年度に保育所建設が終了したため一億二千八百二十二万円五八・三%の減少がみられます。

工、寒陽気線）などがあげられ一億七千二百六十九万四千円対前年度当初費一六・九%増となっています。

会計別予算は……

会 計 別 予 算 額			伸び率	
一 般 会 計			13億7,800万円	2.2%
特 別 会 計	国民健康保険		2 億6,300万円	7.6%
	分収造林費		76万円	△ 2.6%
	老 人 保 健		1 億6,760万円	2.5%
	有線放送電話		2,000 万円	20.5%
	国 保 病 院	収益	2 億4,200万円	13.1%
		費用	2 億5,600万円	13.5%
	計		7 億0,736万円	8.7%
合 計			20億8,536万円	4.3%

特別会計

国 保

老保拠出金大幅に増加

保険料引き上げ平均11%に

国民健康保険特別会計は、村の人口の約七割を対象に医療費の七割給付をはじめ、高額療養費、助産費などを給付するものです。高額医療費の伸びなどに伴って、相変わらず苦しい台所となっています。

昭和五十九年度の当初予算は、歳入歳出ともに二億六千三百万円で、前年度当初に比べ七・六%の伸びとなっています。

昨年二月にスタートした老人保健法の対象となる医療費の伸びが大きく、これに伴う拠出金が大幅に増加（約三千万円）したのと、本年度新たに高額医療

共同事業がスタートし、これに対する拠出金が計上されたのがおもな理由です。

いっぽう歳入では、国庫支出金の大幅な削減が予想され、今年も保険料の引き上げを余儀なくされました。みなさんに納めていただくこの保険料は、前年度当初を約一一%上回る九千八百五十万円を見込んでいます。

ちなみに一世帯当たりの年間保険料は約十四万二千円、一人当たりでは約四万円の勘定になります。ただこれは単純計算しての数字です。本年度は保険料の限度額が大幅に引き上げられており、所得や資産の多い被保険者には最高三十五万円負担していたかなければなりません。相変わらず経済の沈滞ムード

有線放送

試験台移転とプッシュ式電話機に

有線放送電話特別会計は、二千万円が見込まれており、その財源は使用料および手数料と分担金が主なものです。歳出は給与費などの総務費が八百三十三万円、維持管理費一千百四十九万円などが計上され

が続く中で、さらに追い打ちをかけるような保険料引き上げということになりましたが、住民相互扶助精神のもとに運営されているこの制度に御理解と御協力をお願いします。

老人保健

老人保健会計は 二・五%の伸び

老人保健特別会計は、昨年二月一日からスタートした老人保健制度の会計で、七十歳以上の人と六十五歳以上七十歳未満のねたきりの人などを対象に、医療や保健事業を行うものです。歳入歳出は、一億六千七百六十万円対前年度比二・五%の伸び。

本格的な高齢化社会を迎え、私たちの老後の健康をどのように確保するか。そこで生まれたのが老人保健法（五十七年八月十日成立）です。本村の受給

分収造林

奥之平と後山の 管理に76万円

対象者は、七十歳以上が四百六十九人、六十五歳以上六十九歳までのねたきり老人が九人、計四百七十八人となっています。これは村の総人口の一三%を占め、医療費を一人当たりに換算すると約三十五万円かかることとなります。

分収造林特別会計は、村が契約によって民有林に造林をおこない、伐採時に村六割、所有者四割の比率で収益を分け合うという制度です。

本年度の予算は、現在三十五ヘクタールある契約面積のうち新果奥之平と後山の除間伐、枝打ちなどの管理費として七十六万円が計上されています。

置する建物の条件から湿気が多く機器の故障原因となるため、二階へ移転されます。

電話機についてはメーカーがダイヤル式を製造しなくなり、これからの新設、増設されるかた、または交換を希望されるかたにはプッシュ式となります。いずれも有料です。

病院事業

機器導入で体制強化

本村唯一の医療機関として、東白川村国民健康保険病院は立

地条件や対象人口の減少など、不利な条件を克服しながら、独

立採算経営を建て前として医療の適正化に努めています。本年度予算は、歳入が二億四千二百万円、歳出は二億五千六百万円で今年も一千四百万円の赤字予算となっています。五十九年度の業務内容は、年間の患者数を入院、外来合わせ

て延べ二万八千人余りを予定しています。その医療収益で一億九千七百万円余りは、医療外収益（国、県支出金、一般会計負担金など）が四千四百万円余り見込まれています。また歳出は、医療費用（給与材料、経費など）が二億五千百

万円余りと、医療外費用（支払利息及び企業債利子など）に四百万円余が主なものです。また年度内には、解析付自動心電計が新たに購入予定されており、各種医療機器の導入などにより診療体制をより強化しています。

保育料

四%近い引き上げ

村立の保育所へ入所する場合の保育料が引き上げられました。保育料の算定は、前年分の所得税が課税された人と非課税の人、また、固定資産税が課税されたかどうか、さらには、それらの金額などによって細かなラ

分べん介助料

村内・外とも一万円増

たたとえば、前年分の所得税非課税世帯で前年分の村民税のうち所得割課税額が五千円未満の場合、三歳以上児で月額五千九百円（前年度五千七百元）で約三・五%の伸びになります。ただし、これは固定資産税がかかっていない人の場合ですから、固定資産税の課税されている人はその額によって異なってきます。また、三歳未満児では若干高くなっています。

東白川母子健康センターを利用される場合の手数料・使用料が昨年に引き続き引き上げられました。

各種手数料利用料 など上がりました

新年度予算とともに、各種の手数料・利用料などの引き上げが議会定例会で可決されました。窓口関係では、国が定める戸籍手数料のほかほとんどが 200円に上がりました。

改正後の主な手数料

交付書類	手数料	交付書類	手数料
住民票	個人写し 1 通 1	固定資産評価証明書 1 件	200円
	世帯写し 1 通	所得証明 1 件	200円
	ただし、5 人目からは 4 人を増すごとに 200円ずつ加算	納税証明書 1 件	200円
		公課証明書 1 件	200円
		資産証明書 1 件	200円
	記載事項証明 1 件	課税証明 1 件	200円
印鑑	登録証 1 件 1	村県民税非課税証明 1 件	200円
	登録証明書 1 通	扶養証明 1 件	200円
戸籍	身元証明書 1 件	閲覧	住民票 1 世帯につき 200円
	戸籍の附票の写し 1 通		字絵図 1 面につき 200円
	埋火葬に関する証明 1 件		その他公簿、公文書 1 件 200円

その他 ●可燃物処理袋 → 140円

課税世帯で前年分の村民税のうち所得割課税額が五千円未満の場合、三歳以上児で月額五千九百円（前年度五千七百元）で約三・五%の伸びになります。ただし、これは固定資産税がかかっていない人の場合ですから、固定資産税の課税されている人はその額によって異なってきます。また、三歳未満児では若干高くなっています。

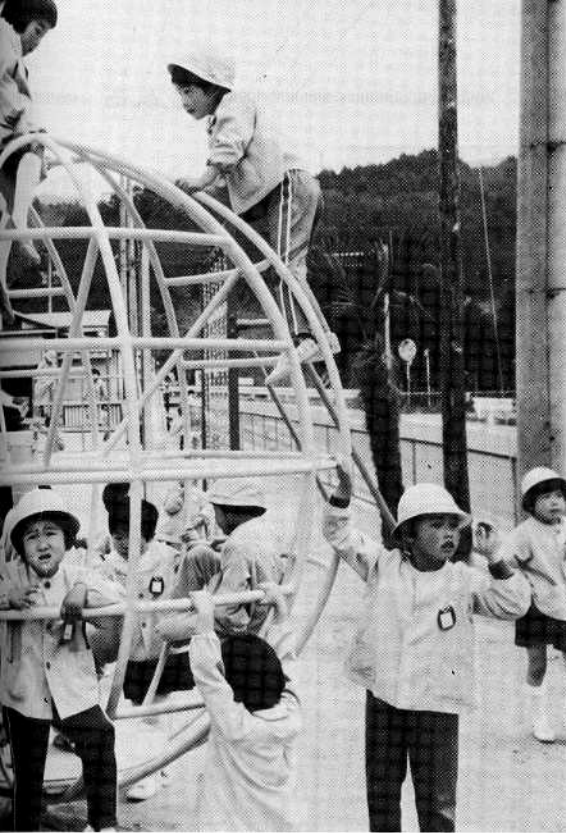
保育料および母子センターについての詳しいことは、民生課へお問い合わせください。



ゆとりのある園舎が完成

四月九日に竣工式

昭和五十八年八月から進められていた神土保育園改築工事は、この二月に完成しました。その後、園舎内の仕上げや保育器材・遊具などの引越し作業が行われ、三月十三日には開園式、同二十八日には新園舎初の卒園児十九人を小学校へと送りだしました。そして四月九日には竣工式が行われ、式後、百個の風船を園児たちが大空へ向けて飛ばし、完工を祝いました。



完成した園舎は、旧園舎に比べ約一・五倍。園庭も約二倍の広さとなりました。園児たちは赤い屋根の白い建物、山の緑と美しく調和するこの園舎で、園庭で伸びのびと遊んでいます。室内は自然光がよく入るよう設計され、明るく快適な保育環境の建物となりました。

この園舎は、三十九年四月認可保育所として発足以来、昨年七月解体取りこわしをするまで足かけ二十年間、保育に欠ける神土地区の六百二十四人の園児を卒園させ小学校へと送り出しました。

しかし、近年木造建築のため土台がひずんだり、雨漏りがするなど老朽化が激しく、耐火、耐震構造への改築が望まれていました。幸い本村の長期総合計画と併せ山村振興対策事業にのり、この建築へ向けてスタートしたわけです。

耐火、耐震構造、またゆとりのある保育にふさわしい施設を考えると、やはり現有面積では十分でないことから、地つづき

の民有地四百三十二・四二平方メートルの用地を譲り受け、敷地面積二千六十七・五平方メートルに今まであった木造園舎の一・五倍の広さをもつ鉄筋コンクリート平屋建五百七十五・五平方メートル、定員八十名のこの園舎の完成となったわけです。

設計管理は、高山市に本社のある(株)西建築設計事務所、施工は関市の(株)野田建設にお願いしました。

建築に係る総工費は、一億二千七百八十万円。内訳は建築工事費(敷地造成費を含む)一億六万円、附帯工事費(体育器具庫、倉庫)二棟八十万円、備品購入費一千二百万円、用地取得代償費一千七十五万円、設計監理費はか四百十九万円となりました。

その財源内訳は、国庫補助金四千四百一十八万円、県補助金一千六百五十万七千円、起債三千四百万円、そのほか一般財源など三千三百二十七万五千円となっています。

けいじん



誕生おめでとう
ございます

■戸籍の窓 三月―敬称略



いつまでも
おしあわせに

(陰地) 今井 秀春 (優樹)
ひろみ (長男)
(日向) 松岡 良典 (志乃)
外代 (長女)
(陰地) 安江 千草 (藍)
藤香 (長女)

田口 孝志 (中谷)
粥川 幸江 (陰地)
笹俣 雅一 (栃山)
坂口 悦子 (山県郡美山町)
佐々木 勇 (加子母村)
樋口みや子 (中谷)



おくやみ
申しあげます

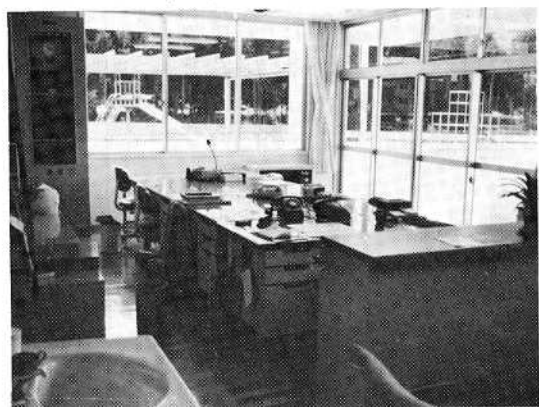
小池もふ枝 80歳 (大沢)
安江 貞一 89歳 (日向)
安江 正雪 72歳 (加舎尾)
■善意の寄付―敬称略

(神土保育園へ)



▲保育室（一七六・四〇㎡）四室

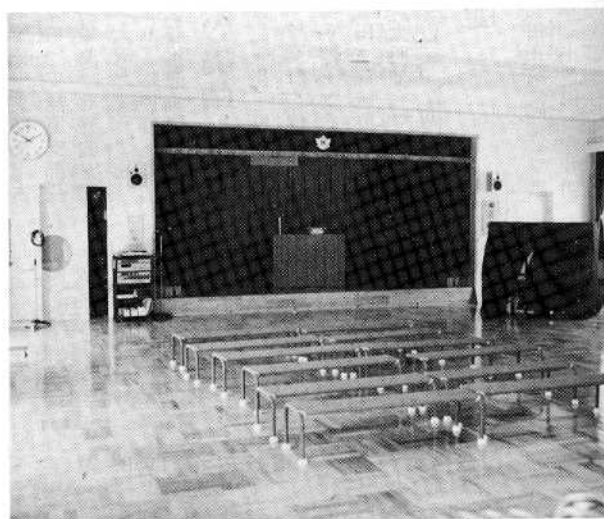
▼事務室（35.44㎡）



▼調理室（42.49㎡）



▲開園した神土保育園の園庭で遊ぶ子どもたち



▲遊戯室（155.64㎡）

けいじほん

■赤十字運動

強調月間5月1日～31日

日本赤十字社の活動資金はみなさんからお寄せいただく寄付金や社員からの社資によって活動しています。世界の平和と幸福のためにご協力をお願いします。

支店（名古屋支店）

リート（株）名古屋支店（名古屋市中）、ピーシー橋梁（株）名古屋支店（名古屋市中）

（岐阜市）、（株）安倍工業所（岐阜市）、日本ピーエスコンクリート（株）名古屋支店（名古屋市中）

五十万円で昭和コンクリート工業（株）③ピーエスコンクリート工業（株）名古屋事務所（名古屋市中）、昭和コンクリート（株）（岐阜市）、（株）安倍工業所（岐阜市）、日本ピーエスコンクリート（株）名古屋支店（名古屋市中）

保土木、（株）マルト土木、丸登建設（株）、山田土建（株）

◇欠の測橋上部工工事
①三月二十三日②四千二百

三十万円で山田土建（株）③保土木、（株）マルト土木、丸登建設（株）、山田土建（株）

①三月二十三日②二千五百

おおよび落札業者③は指名業者

◇高岩間伐林道開設工事

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額

和広（平）、丸型掛時計一個

一五十八年度在園児保護者一同、湿度計一個一精巧社（岐阜市）、文化しゅう画一面一桂川房（日向）

アイズニー時計五個一安江

みなさんの盛りあげと ご協力をお願いします

ご苦勞さまで す新年度役員紹介

昭和五十九年度の各種団体長や役員が決まり、四月から皆さんの代表として、また世話役としてご苦勞願うことになりました。選ばれた皆さんは、それぞれ仕事や家庭を持つての奉仕活動です。

役員だけに仕事を押しつけることのないよう、地域や団体ぐるみの協力と盛り上げがほしいものです。新年度の役員は、次のかたがたです。〈敬称略〉

〔事務嘱託員―組長〕

◇神土▽大口―今井晴男▽平―大坪金吾▽下親田―島倉正量
▽上親田―有田秋夫▽中通―安江貞男▽神付―田尻貢▽中谷―樋口清市▽加倉尾―田口時男▽西洞―今井幹雄

◇越原▽曲坂―菊田紋寿▽日向―安江末男▽陰地―稲垣昇▽栃山―安江保▽黒淵―安江守生▽大明神―安江翼

◇五加▽柏本―栗本邦彦▽宮代―今井美芳▽大沢―今井季一▽下野―今井福男▽久須見―古田啓治郎

〔PTA〕

◇中学校▽会長―村雲次郎(下親田)▽副会長―村雲義己(神付) 藤井勝美(大沢) 小林博(陰地) ◇小学校▽会長―安倍徹(西洞)▽副会長―安江忠昭(陰地) 新田久(加倉尾)

〔婦人会〕

▽会長―田口道江(大明神)▽副会長―安江清恵(大明神) 田口りゑ(中谷)▽書記―安江みすず(大明神)▽会計―加藤寿子(栃山)▽神土支部長―古田ゆきゑ(大口)▽越原支部長―安江千里(黒淵)▽五加支部長―今井和(大沢)

〔食生活改善推進協議会〕

▽会長―安江巳保(上親田)▽副会長、書記兼務―早瀬智登子(上親田)▽会計―伊藤千代子(上親田)▽神土支部長―村雲昌子(上親田)▽越原支部長―桂川末子(大明神)▽五加支部長―安江もりゑ(宮代)

〔青年団〕

▽団長―菊田正敏(陰地)▽副団長―早瀬章(上親田) 今井明德(西洞)▽事務局―安江孝枝

(陰地)▽会計―高井恵里子(黒淵)▽神土分団長―安江利己(下親田)▽越原分団長―長谷川正利(大明神)▽五加分団長―安江雅彦(柏本)

〔ジュニアリーダークラブ〕

▽会長―安江和範(西洞)▽副会長―高木ふみ子(黒淵)▽書記―安江圭子(下親田) 安江孝明(曲坂)▽会計―今井雄二(平)

〔社会教育委員〕

▽田口稔(平)、千田邦好(平) 安江力男(下野)、田口政春(西洞)、田口りゑ(中谷)、安江登美子(陰地)、古田雅彦(平)

〔文化財産審議会委員〕

▽桂川政一(日向)、河田重喜(西洞)、安江誠(日向)、今井満州男(大沢)、小池正二(平)、今井正男(中通)、伊藤重雄(平)、安江益良(柏本) 村雲康彦(大口)、安江忠雄(上親田)

〔公民館長〕

▽中央公民館―田口博(陰地)▽越原公民館―安江正男(日向)

〔公民館運営審議会委員〕

▽細田秀州(平)、安江辰也(宮代)、樋口敬一郎(西洞) 早瀬智登子(上親田)、菊田良香(曲坂)、村雲三千子(日向) 安江律子(柏本)

〔体育指導委員〕

▽今井猛夫(柏本)、安倍徹(西洞)、田口宗雄(神付)、古田公平(西洞)、安江祐策(大明神)

〔体育推進委員〕

▽今井登(平)、安江司(西洞)、安江政辰(平)、安江正樹(神付)、松岡良典(日向) 安江千章(陰地)、加藤寿子(栃山)、村雲利治(柏本)、菊田良香(曲坂)、内木正男(栃山) 今井克次(平)、山口和久(下野)、島倉宏之(平)、安江謙次郎(平)、安江誠(上親田)

〔青少年育成推進指導員〕

▽安江文吾(下親田)

【青少年育成推進員】

▽有賀政晴(平)、小池捷一(西洞)、安江真一(黒瀬)、栗本重秋(柏本)、今井香代(柏本)

【子ども会育成会長】

▽安江啓次(神付)
【子ども会地区委員長】
▽神戸一田口武(平)、▽越原一安江浩(陰地)、▽五加一今井直美(下野)

【高校生保護者会】

春の教職員人事

丹羽・萱岡教頭ら

十一人が異動

四月一日付けで県下の教職員人事異動がおこなわれ、小学校の萱岡進教頭、中学校の丹羽和夫教頭ら村の教育振興に尽くされた十一人の先生が転出または退職されました。

後任として他市町村からの先生が赴任され、今後村の学校教育をはじめ教育全般にわたって尽くしていただくことになりました。

転出、転入、退職された先生は次のとおりです。〈敬称略〉

【転出】

◇中学校▽教頭一丹羽和夫(可児郡上之郷中)▽教諭一長谷部早人(加茂郡白川中)、安藤征治

▽会長一安江忠雄(上親田)
▽副会長一今井悦夫(柏本)、田口勝司(大明神)

【文化協会】

▽会長一安江多策(大明神)
▽副会長一小池正二(平)、田市土田小、小塚永子(新採用)
▽養教一市川義美(新採用)

村職員の異動

本年にわたり、本村発展のために尽くしていただいた村職員五人の皆さんが、それぞれ転職または退職されました。

そして新採用員として、新しく五人の皆さんが仲間入りし、それぞれの持ち場でベストを尽くしています。どうぞよろしく願います。(五十八年四月、五十九年四月までの異動)

【退職者】

安江月恵(看護婦)、片田多恵(薬剤師)、今井君枝(保母)

【転職者】

浅野雅嘉(医師)

【新採用】

安江美鈴(看護婦)、尾藤健(薬剤師)、大坪千寿(保母)

口博(陰地)

【区長】

▽越原区長一安江市助(栃山)
▽五加区長一村雲茂(柏本)

以上がおもな役員のみなさん

松岡美津江(保母)、田尻下孝夫(医師)

【人事異動】

昨年七月一日付以降発令された人事により、異動した職員は次のとおりです。(内は前職)

◇五十八年九月一日付
▽産業振興課長一今井哲(土木建設課長)▽土木建設課長一藤井茂樹(産業振興課長)
◇五十九年一月一日付

です。中には一人でいくつもの役員を兼ねておられるかたもあり、ほんとうに苦勞さまですが村づくりの推進役として活躍をお願いします。

▽産業振興課第一係長一田口芳宏(総務課企画財政係長)▽総務課企画財政係長一鳴倉捷司(民生課保健係長)▽民生課保健係長一楯光一(民生課)▽土木建設課一村雲寛(産業振興課第一係長)▽民生課一桂川憲生(土木建設課)
◇五十九年四月一日付
▽越原保育園一今井まみ(五加保育園)

愛鳥週間
5月10日～16日

鳥と仲良くなるために

バード・ウォッチング

新緑の五月、十日～十六日は愛鳥週間です。忙しい毎日、あなたも鳥の世界に目を向けてみてはいかがですか。

〈用意するもの〉

▽双眼鏡(八倍くらいのもの)、
▽鳥の図鑑(まず最初は、小学

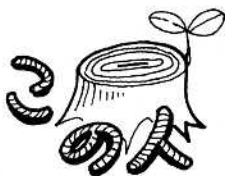
生向けの図鑑で十分です)





藤井社教主事

期待される 社教活動



地域医療に副院長 として活躍される



田尻下先生（外科）

この4月1日から、県の派遣社教主事として藤井義孝さん(43歳)が赴任されました。本村への社教主事派遣は49年7月から52年3月まで日比野弘さん、56年4月から59年3月までの中島富士夫さんに次いで3人になります。

藤井さんは、大阪市の出身ですが縁あって白川町黒川の住民となられ、これまで公立学校の教師として19年間、学校教育の分野で努力されました。

今回、初めて社会教育の分野を担当されることになり、村の教育委員会に所属して指導、助言をいただくことになりました。

受け持ちは本村と白川町で、毎週半分は東白川村残る半分は白川町と、両方にまたがり週に3日間の勤務です。社会教育の必要性が叫ばれる今日、長い教員経験を生かした活躍が期待されます。

趣味は尺八と歴史で、尺八は10年のキャリアがあり名人とか——。「早く地域に慣れて、いろいろな団体の皆さんのお役に立ちたい。併せて教育村東白川のすべてを吸収、学んでいきたい」と一言。

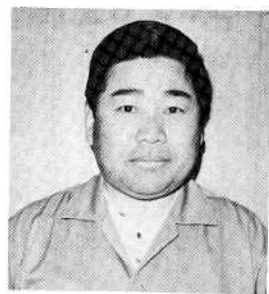
2年間、村の病院医師として診察いただいた浅野先生にかわり、この4月1日から田尻下孝夫先生が着任されました。先生は55年4月から2年間本村の外科医としてご活躍いただき、おなじみの先生です。

その後、岐阜病院でそして今年の1月から3月まで東京の国立がんセンターで研修され、再びわたしたちの健康を守っていただくことになりました。

先生に本村での抱負を伺うと……「外科となっていますが一応なんでも診察しますし、これから地域の病院と下呂病院とでうまくやっていきたいと思えます。それから病棟がかなり老朽化しているため整備していただきたい」と指摘されました。

また、日曜、祝祭日、夜間の往診などについておたずねすると「とにかく急患の場合に限ります。休日診療については24時間体制で医師がいますし、夜間の往診も出かけますが、看護婦の不足など問題があるようです。」……と先生から力強い言葉をいただき、安心した生活ができそうです。なお先生は研修のため、毎週月曜日午後から火曜日は不在です。

当地の蚕業 指導に全力



天池蚕業指導員

「趣味は特にありませんが、酒をのむこと、読書、アユつりなどは人並にやっています。勝負ごとは大嫌い（バチンコは大好きですが自分では勝負ごとと認めていません）。日本一といっている当地の養蚕指導に全力を尽くしたい」と語られるのは、蚕業指導員として4年間活躍いただいた酒向さんの後任、天池要治（あまいけようじ）養蚕指導員です。

天池さんの出身は、美濃加茂市でことし四十三歳。七宗町をはじめ加茂郡に二十二年間駐在所として、この三月まで郡上県事務所蚕業課で勤務され、本村へ赴任されました。

三和町の実家には、妻子五人を残しての単身赴任で平の村営住宅に入居されました。「ホームシックにかからないよ

農業普及に 尽くしたい



田部農業普及員

本村駐在の農業改良普及員として、二年間ご活躍いただいた石川千秋さんの後任として田部達也（たなべたつや）さんが着任され、村の農業振興のために尽くしていただくことになりました。

田部さんは、大垣市生まれでことし二十七歳の独身、岐阜大学農学部を卒業後この三月まで大阪府立大学大学院農学研究科で学ばれ、普及員としては本村がはじめて。村営住宅に入居され「早く村に慣れ、皆さんと一緒に農業普及に取り組みたい」と話しておられました。

新任の普及員ですので、皆さんの温かいご支援をお願いいたします。

う皆さん遊びに来てください」と話しておられます。

あの人

この人



山田巡查部長

治安維持に
尽くします

警察官本来の職務のほか、若くてバイタリティーにあふれた幅広い活動で親しまれてきた傍鳴巡查部長が転出され、三月二十四日後任の村駐在警察官として山田和伸（やまだまさのぶ）巡查部長が着任されました。

山田部長は土岐市生まれで三十三歳。職歴は、恵那市で三年間、そして前任地の吉城郡神岡町で三年間勤務され本村へ赴任されました。

「一日も早く村に慣れ、治安維持のため尽くしたい……酒はめません」と話しておられます。趣味は魚つりと読書。現在奥さんと六カ月になる長男の三人暮らしです。

行政相談員に

金尾竹雄さん



金尾竹雄さん

皆さん「行政相談員」をご存じですか。皆さんの中には、国、県、市町村や公社、公団が行う仕事について、納得できない、処理がまちがっている、遅い、不親切な扱いを受けた、などというようなことはありませんか。このような住民の皆さんの行政に対する苦情や要望などを聞いて、一つひとつ問題の解決を図るとともに、それらを行政運

営の改善のために反映させる、これが行政管理庁の行政相談です。

行政相談制度が始まったのは昭和三十年。以来、約三十年の間に国民の行政への関心の高まりや行政の複雑化を背景に、相談件数は飛躍的に伸び、現在では全国で年間約二十万件にのぼっています。全国で相談件数が多いのは、道路関係、年金関係、国税関係、登記関係、生活保護関係の問題などです。

わたしたちの村では、昨年死亡された松岡正平さんに永年お世話いただきました。その後任として、この四月一日から陰地の金尾竹雄さんが行政管理庁から委嘱され、苦情の解決に取り組んでおられます。

相談は無料で、定例相談所を開いているほか、自宅ではいつでも相談に応じてくれます。秘密は固く守られますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

有線放送電話機が
プッシュ式になります

日ごろは、有線放送業務につきまして格別なご理解をいただきありがとうございます。

有線放送も昨年四月から管理体制が村に移管され、今年の三月末現在では、千二百六十台の利用台数となっており順調に運営されています。また、放送をはじめ使用料などはほとんど変わっていません。

しかし、各ご家庭で使用されています有線放送電話機（ダイヤル式）は、十数年たった現在業者が製造しておりませんし、手持ちの在庫も無くなりましたので、この四月一日からプッシュ式電話機に変更されることになりました。

今後、有線放送電話機の新設、増設はすべて新しくなります。

また、新しい電話機の設置を希望されるかは、現在使用中の電話機と交換もいたします。工事費を含めた料金は、次のとおりです。

▽新 設 三万六千円
▽増 設 三万一千円
▽新旧交換 二万四千円
詳しいことについては、有線本部（有線二〇〇番）へおたずねください。

原稿は金曜日午前中までに皆さんから依頼のあった原稿は、土曜日午後から月曜日朝の分まで自動セットされるため、金曜日以降分については金曜日午前中までにお願いたします。

それ以外は臨時放送となりますが、これも急を要するものだけにさせていただき、前もってわかっているものについては、定時に放送できるようご協力をお願いいたします。



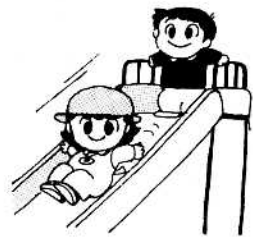
軽いタッチのプッシュボタン式

健康に アドバイス

保健婦です



保健婦 安江悦子



体温計のはなし

先日、小児科のお医者さんとお話ししていたら「お母さんたちは、体温計の使い方を知らない」ということを耳にしました。何もむずかしい体温計のことではなく、例のわきの下にはさんで使う普通の体温計のことです。みなさんは体温計を使う時、何分わきの下にはさんでいますか。

以前は、体温計に「一分計」「三分計」と表示していた時代もありましたが、十五年くらい前に厚生省に注意され、一切その表示はなくなりました。ですから、現在の体温計にはそういう表示はないわけです。どうやら、メーカー間の過当競争の結果「一分計」が生まれ、すでに死語になっている現在でも、まだ生き残っているようです。

す。それどころか、デジタル式というICを使った新しい型のものが登場すると、一分計どころか「瞬間的に体温がはかれる」と信じている人も出るありさまです。

いくら精巧な体温計でも瞬間的にはかれるのは、体表面の温度であって体温ではないのです。

「体温」とは 何でしょう

体温は、摂取した食物中の栄養素が代謝される際、生化学反応によって生産されるものです。産生熱が多過ぎて放散されないと、体内の温度がどんどん上昇してしまいますので、熱を体外に放散することになります。熱放散の仕組みは、体表面に近い血管を拡張して熱い血をどん

どん循環させ、冷たい大気中に熱を放散する一種のラジエーター式のもの、それでも間に合わない場合は汗をかき、水分が蒸発するときのマイナスの熱を「気化熱」、で冷やす方法とがあります。

逆に、外が寒く体温が低下しそうになると産生熱を増す一方で、熱が逃げないように血管は収縮し、トリ肌がつつというこの産生熱と逃げていく放散熱との差のことで、これを平衡熱ともいいます。

しかし、体内の熱というのは一定ではありません。体の内部では高く、体表面は低く、また中心部より末端部が低くなります。この体の内部の温度が体温です。ですから、正確に体温をはかるうとするならば、体温計を体の中まで挿入しなくてはならないわけですが、それは無理です。その必要もありません。

正しい体温計の

使いかたとは

体の外側から体温をはかる場合、いろいろな方法があります。ごく一般的なのは、わきの下にはさみ腋窩（えきか）温度をみる方法ですが、このほか口にくわえて口内温度をみる方法、直腸内温度をはかる方法が普通の

はかり方です。

いずれの方法も、体内部の温度を直接にはかるわけではありませんが、わきの下を例にしますと、わきの下は密着でき体の中心部に近いので体温測定にいい場所なのですが、あくまでも体表で、汗も出やすく常に冷えています。

わきの下ではかるには、体温計を深くほみに密着させ腕を体側にぴったりとつけて、体内部の体温が伝導によって体表部を同一温度にまで温めるのを待たなくてはなりません。

ですから、正しいはかり方というのは、体温計の検温部（センサー、ガラスの体温計なら水銀のたまっている先端）を密着させ、これ以上目盛りが上がらなくなつた時点の温度ということになります。

体温測定の 必要時間とは

体温計の検温部を正しくわきの下に入れたとして「これ以上目盛りが上がらない」つまり、体表温度が真の体温とひとしくなるのには何分ぐらいかかるのでしょうか。

図1は、東京の保育園児を対象に市販の体温計を使って、延べ八百六十二回の測定をした結果で、腋窩温と季節の関係を示したものです。このグラフからみると、これ以上温度が上がらない」ときは、冬季で十分、秋季で九分、夏季でも八分かかります。

ですから、正しい体温をはかるには個人差はあっても、十分間は必要です。

平均値
到達時間 体温
——夏季 8分 (36.8℃)
——秋季 9分 (36.7℃)
-----冬季 10分 (36.7℃)

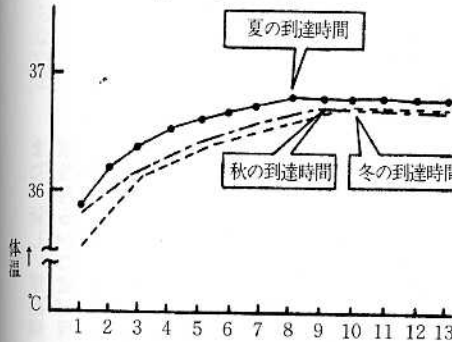


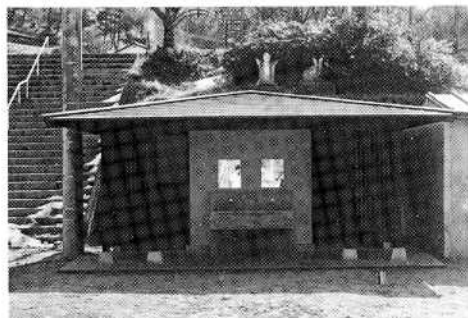
図1 腋窩温と季節の関係 (1分毎の体温の平均値)

運動場の使用始まる

五加・越原運動場に 屋外便所を設置



五加運動場屋外便所



越原運動場屋外便所

長かったこの冬、記録を書き変えるほど降り続いた雪。豪雪の影響という言葉をよく耳にします。冬になまったままの体になっではないませんか。

苗代や、お茶刈りの準備、繰り伸べになっっている整地、植林作業などたいへん忙しい時期と思われまます。

今年もスポーツシーズンが到来し、日ごろから親しんでいる

体育施設の使用に先がけて、このほど各運動場とも利用者の皆さんの手で、桜の木の手入れから運動場の面直しなどきれいに整備されました。

正月二日に始まった体育館の使用に続いて、運動場の使用も始まりました。シーズン幕明け当初に数多く見られるスポーツ障害ともいふべきケガを予防するため、今からでも間に合う体

力づくりに心がけましよう。また、活動の前後には入念な準備運動、整理運動を習慣づけスポーツのある楽しい毎日を過しましよう。

この冬、越原運動場と五加運動場に屋外便所が登場しました。また、総合運動場の便所や手洗場なども装を新たにしました。どれも皆さんの大事な体育施設です。

体育施設の使用にあたっては、皆さんの使用予定に合うよう毎月開催している。体育施設使用調整会にのけて教育委員会が定める利用規定により使用してください。

この体育施設使用調整会の開催日は、有線放送を利用してお知らせします。

また、使用される皆さんは、仲間に迷惑にならないよう使用時間を守り、使用マナーを身につけましよう。「示せ子どもによい手本」子どもが見る大人の姿、夜はなるべく早めに引きあげて自宅へ帰りましよう。

スポーツ保険、体育施設の利用、体力づくり、スポーツ活動行事などについては、教育委員会（有線二七二番）か、近くの体育指導員、体育推進委員の皆さんにご相談ください。

下馬評

日本ダービーともなれば、いつもは競馬に興味を持っていない人でも「本命」とか「穴馬」といった「下馬評」に興味をひかれるようです。

しかしこの「下馬評」の馬は、競馬とは関係がありません。城門や社寺の入り口に「下馬」「下乗」などと、それから先へは馬で乗り入れることを禁ずるむねを示した「下馬札」から出た言葉です。

下馬札が立てられている場所「下馬先」で、主人を待つ供の者たちが、うわさ話をしながら無責任な批評をし合ったところから「下馬評」は世間での評判、取りざたの意味になりました。

徳川幕府初期の大老酒井忠清が「下馬將軍」の異名で呼ばれたのは、江戸城大手門の下馬先に屋敷があったからです。

また「下馬売り」は、下馬先に集まっている供の者たちのために、食べものを売りにきた商人のことで、酒やおでんを商ったのが「下馬酒屋」でした。

大きな駐車場の近くにあるレストランで、ドライバーたちがしゃべり合っているのを見れば、その話題がさしずめ現代の「下馬評」というところでしょうか。



言葉の履歴書

テレトピア

未来型コミュニケーションモデル都市のこと。テレトピアとは、テレコミュニケーション（電気通信）とユートピア（理想郷）を合体した言葉で、各種のニューメディアを導入して地域住民にさまざまな情報やサービス提供が可能な都市のことを言います。

具体的には、通信衛星と光ファイバーを通信手段にして、モデル都市にCATV（ケーブルテレビ）、地域INS（高度情報通信システム）、VAN（付加価値通信サービス）、キャブテンシステムなどのニューメディアを導入することによって、家庭でテレビを見ながら買い物をしたり、住民票を役所に依頼したり、さらに在宅学習や在宅診療を受けることができるようになります。

また、会社ではテレビ会議が可能になり、農家では気象情報、作物情報を生産に結びつけることができます。

郵政省は五十九年度中に全国で十地域程度のテレトピアのモデル都市を指定する予定で、すでに九十八地域が指定を希望しています。

卒園、卒業式

よくがんばった皆勤者

この三月保育園、小学校、中学校で卒業式が行われそれぞれ進学、就職へと巣立っていきましたが、その中に無欠席でとおした人がいます。

小学校入学から中学卒業までの皆勤者が二人、保育園から小学校卒業までの人が一人です。

健康に恵まれたこともあったでしょうが、なかなかできないことです。皆勤者は次のかたがたです。紙面の都合上卒園、卒業者のみ

〈敬称略〉◇中学校▽九年間皆勤—今井公彦(平)

安江亜子(上親田)▽三年間皆勤—今井剛(西河)

安江友博(陰地)安江竜太(日向)今井早百合(大口)

◇小学校▽六年間皆勤—安江明凡(平)◇保育園▽皆勤—安江良慶(大明神)古田麻子(西河)

トピックス

トピックス

トピックス



消防団入退団式 ▲永年尽くされた退団者ら
新体制で村の守りにつく

三月十八日、昭和五十九年の東白川村消防団入退団式が中学校体育館で行われ、永年村の消防団活動に貢献された九人が退団され、これにかわって新しく九人が入団しました。式では、退団者に村長から記念品と感謝状が贈られ、永年のご苦労をねぎらい、その功績をたたえました。

また、新入団者へは桂川団長から辞令が交付され、代表の今井俊郎さんが力強く宣誓しました。入退団された皆さんは次のとおりです。(敬称略)

◇退団者▽副団長—安江力男、安江誉、▽分団長—新田充、今井和好、田口巽信、▽副分団長—樋口新祐、田口金雄、糸魚川隆男、▽部長—内木正男

◇入団者▽第一分団—島倉宏之、中島泰幸、▽第二分団—交告英雄、長尾政文、▽第三分団—今井俊郎、安江芳雄、安江章吉、安江秀利、▽ラッパ隊—古田俊之



神土保育園で皆勤されたよい子たち

暮らしのカレンダー

※小児マヒ予防接種

- ・とき 5月10日 13:30
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S58.8.1~57.3.31生
まれの者と未接種者

※第20回村消防操法大会

- ・とき 5月13日
- ・ところ 総合運動場

※犬の登録と狂犬病予防注射

- ・とき 5月15、16日
- ・ところ 村内15会場
- ・費用 登録料—2,100円
注射料金—1,760円
- 生後91日以上のは年1回登録と2回の狂犬病予防注射を受けてください。また必ず鑑札と注射済票をつけること。

※不燃物収集

- ・とき 5月14日
- ・ところ 村内集積場
- ・世帯主の住所氏名を必ず記入。

※三種混合予防接種

- ・とき 5月18日
- ・ところ 東白川病院
- ・第一期 S56.10.1~57.3.31
- ・第二期 S55.4.1~55.9.30
- 生まれの者と未接種者

※一般健康相談

- ・とき 5月25日 10:00
- ・ところ 村民センター
- 一般のかたを対象に始められたこの行事は、村の保健婦が健康についてのご相談に応じます。お気軽にご利用を。

※小・中学校眼科検診

- ・とき 5月27日
- ・ところ 東白川小学校
- ・対象者 小・中学校児童生徒
- ◇—◇—◇—
- 5月5日は「子どもの日」そして、第二日曜日の13日は「母の日」です。

母親と子ども——家庭の中でいちばん接する時間の多い関係です。母親は子どもに対し、どのような接し方をし、子どもはどんな母親を望んでいるのでしょうか。

5月の「子どもの日」「母の日」にちなんで、母と子のきずな、人間性を豊かにする人との触れあいの場。について考えてみてはいかががでしょう。

今月の図書

司馬遼太郎
竜馬がゆく
回天篇



竜馬が行く

司馬遼太郎著

幕末の風雲児といわれた坂本竜馬は、奇想奇策によって維新の偉業をなしとげた。その波乱の生涯を書いた歴史小説5巻です。第一巻（立志篇）泣き虫小僧だった少年竜馬は、剣に己の道を見いだす。第二巻（風雲篇）勝海舟と共に維新の風雲の中に突き進む。慕う数人の女性たち。第三巻（狂瀾篇）池田屋の変、蛤御門の変と次々に起こる惨事、波乱の道をゆく。第四巻（努濤篇）亀山社中を卒いて、独自の革命の道を邁進する。第五巻（回天篇）維新の夜明けを前に、近代日本の誕生を信じながら……。

続 幸福を知る才能

宇野千代著

「お達者ですねえ、それに何て若いでしょう。若さの秘訣を教えてくださいわ」と人は言う。80歳を越した今は、もう恋愛はしないが何かしたいと思うとき、まるで恋愛に熱中しているときの気持ちであることに気付く（本文より）。限りなく人生を愛し、仕事への情熱を失うことなく歩いていることが若さの秘訣のようです。テレビ（この人）の番組で語った作者の言葉「おこらず、おそれず、かなしまず」が幸福への呼びかけの基本です。一つ一つの作品が痛快で興味深く、楽しく読むことのできるエッセイです。

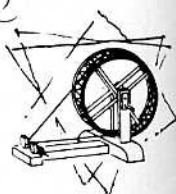
ふるさとの民具

⑪

俎（まないた）と

包丁

（ほうちよう）



俎は、「真魚板」とも書きますが「俎」は、俗字です。このあたりでは「きりばん」、「いた」などともいいます。料理をするときに使う木製の板や台で、ヒノキ、カシワ、ホウなどの材で作ります。

古くは、魚菜を「な」とよび、特に食料にする魚を「まな」とよびました。日本人が好んで魚を食料にするようになり、その調理法が発達するとともに俎を使うようになったようです。俎は、現在では広く物を切る

のに用いられ、プラスチック製の小型のものも普及し、多くの家庭でなまぐさ用と野菜用に分けて備えています。また、卓上用として、くだもの、パンに使うもの、チーズなど小さなものを切る場合に使うチーズボードなどの種類もあります。

中国では、大きな丸太を輪切り状にしたものを用います。

包丁は、もともと「料理人」のことでしたが、後に「料理する」ことを意味するようになり、さらに料理人が使用する刃物を

さすようになりました。また、包丁は、包丁刀（かな）を略したよび方で、わが国古来のものを「和包丁」といい、明治以後に外国から入ってきたものを「洋包丁」といいます。

和包丁は、古来の作刀法の伝統を受けついで着鋼（つけはがね）造りが高級品とされます。

用途により「菜切り包丁」、「薄刃包丁」、「出刃包丁」、「さしみ包丁」、「うなぎさき包丁」、「柳刃包丁」などがあります。そのほか、料理包丁以外に裁縫用の「裁（たち）包丁」、養蚕用の「桑切り包丁」、畳職用の「畳包丁」、紙屋用の「紙裁包丁」、たばこをさきむ「たばこ包丁」、そばを切る「そば切り包丁」、皮職用の「皮裁包

丁」などがあります。洋包丁は、もともと肉屋や食堂専用だったため「牛刀」ともいわれました。一般用の「肉切り包丁」のほか、刃にぎざぎざのある「パン切り包丁」、食卓でくだものの皮をむく「ペティナイフ」などがあります。人類がつくった最古の包丁は、石器時代の「石包丁」で、これは、主として穀物の収穫具でした。金属時代になって鉄製の包丁がつくられるようになり、現在では、ステンレス鋼を使用したものも普及し、切れ味はよくないものの、さびない包丁として、極めて重宝するようになりました。

今月の料理



えびしんじょ

【材料】四人分）えび（正味）四百ち、卵二個、片栗粉小さじ二杯、塩小さじ四分の一、白菜八枚、しょうががかけ、酒、みりん各三分の一、砂糖、しょうゆ各大さじ二杯油適量、（作り方）①えびは頭、尾、えら、背わたをとりよくたいてから、卵、片栗粉、塩を入れよくまぜ合わせます。②きれいな油を流し、スプーンでひとすくいずつ、えびを入れて揚げます。③揚げたしんじょをさらに並べ、熱湯をかけ油ぬきをします。④白菜は、三分くらい塩ゆでして四センチ長さに切り水気をしぼります。やわらかくするだけでよく、余分の水気を切るのも、味をよくするコツです。⑤鍋に調味料と水一カップを煮たてて、えびしんじょを入れて五分くらい煮て、白菜を入れてよく煮ます。⑥器にもって、針しょうがをちらします。

新しい園舎で卒園式を迎えた園児ら



カメラの目

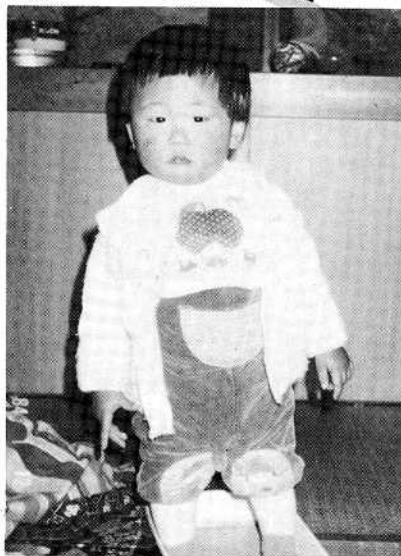
新園舎で初の卒園式

3月26日、神土保育園では新しい園舎で初めての卒園式が行われました。晴れの卒園を迎えた園児19人は、昨年7月に旧園舎から旧神土小学校の仮園舎へ移ったこと。仮園舎は広びろとしていて運動場も広く伸びのびと生活できたこと、そしてこの3月の初めピカピカの新しい園舎に移り、白くて明るい建物の中でともだちと遊べたことなど、きっと思い出として残ることでしょう。

過去の物となった旧園舎は、約20年間に神土地区の624人の園児を卒園させ小学校へ送り出しています。

卒園児も園舎も一年生、いつまでも大切にしていね。

鈴木陽一くん（一歳〓平）
文隆さん・結子さん長男



すくすく育て

版画

たぐちふさくに（七歳〓陰地）
げんきよくすべり、スピードが
でてこわかったようすがよく表
現されています。

（東白川小学校）



子どもの作品



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

○朝風の岬の彼方西してみるみる大きな陽の輝やきぬ

○風強き早春の海の波の間に見え隠れ白し海女の着は

亡き妻の好みし物をあれこれと墓前に供ふこの初彼岸

○雪未だ残れる峡の山畑に風ゆかしめて春肥を撒く

父母と對島海峡渡りたる三つのわれの香き記憶よ

孫二男受験に発つと一札す老は見送るただひたすらに

かたくなな人の面も柔らぎぬ朝廷温く土筆も萌えて

縫上げし牡丹の花の裾模様娘ありせば着せても見たき

○香しき逢の餅の青き食み降りしく春の雪掻きに立つ

カラオケに調子外れのマイク持ち夫は歌へり外は細雪

山間の田畑に生きて古稀の今圃場整備を呆然と見る

○雪山に飯場を定め積む雪を蹴散らして先づ火を焚き付くる

畦青み臺も立つなる春未だ見渡すかぎり雪景色なり

衣食住みな足りし世と思へども人のモラルの欠けゆく空しき

愛育の心漸く失せてゆく農の荒廃誰ぞや支ふる

○三千年前より続く虫飼ひて繭つくらせる仕事守るか

中国古典「詩経」に蚕桑の詩あり

◎正誤 三月号今井かなさんの作中猫は猶（なほ）の誤りにつき訂正します。

伊藤 重雄

田口 一枝

今井 良吉

安江 澄

小池 弘子

小池 いちの

安江 守平

田口 恵津

古田 愛治

三戸 きり

田口 巽午

安江 香

安江 幸

田口 圭二

山川 冽

田口 良三